

はじめに

富士見市には、国史跡・水子貝塚、県旧跡・難波田氏館跡（難波田城跡）や有形文化財・羽沢遺跡出土の獣面把手付土器（ムササビ形土器）をはじめとした多くの文化財に恵まれ、その地域により特色のある歴史と文化を育んでいます。教育委員会では、こうした地域の歴史・文化を守り、次世代に伝えていくために有形・無形の文化財の保存と活用に取り組み、貴重な郷土の文化遺産の継承に努めているところです。

そこで、これらの文化財が市への愛着を高めるとともに観光資源等さまざまな場面で活用を図るための基礎事業として、市内全域の有形・無形の多様な歴史文化資源の全体像を把握するために市民協働で富士見市文化財総合目録を作成することといたしました。本書に収録された情報は、今の富士見市の歴史・文化を語るうえで多様で貴重なものとなり、今後の富士見市の文化財をとおした取り組みに、多くの方々に活用していただけることを願っています。

最後に、本書を作成するにあたり、富士見市に関わる多様な文化遺産を収集していただいた富士見市文化財総合目録作成会議参加者の皆さまに心より感謝申し上げます。

富士見市教育委員会

目 次

はじめに

1. 富士見市文化財総合目録の作成について	1
2. 文化財の分類と対象	3
3. 富士見市の文化財・文化遺産	5
(1) 鶴瀬地区	5
(2) 南畑地区	23
(3) 水谷地区	41
(4) 市内全域	55
4. 富士見市の文化財・文化遺産をつなぐもの	63
5. 資 料	67